

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

ナブテスコオートモーティブ株式会社

村山市にあるナブテスコオートモーティブ株式会社山形工場の平本健太郎さん取材しました！

平本さんは関東の大学を卒業した後、2019年に入社しました。

現在は製造部機械課で勤務しています。

(1) 仕事内容編

——現在の仕事内容について教えてください。



開発中の新製品の、試作品の加工をしています。具体的にいうと、ブロックの状態のアルミを、同時5軸加工機を使って削り出す加工をしています。その際、CAMという専用ソフトを使用して、加工するためのプログラムも作ります。

——新製品とはどのようなものでしょうか？

現在多いのは、電動コンプレッサーという商品です。弊社はトラックやバスなど商用車の部品を作っている会社ですが、電動コンプレッサーは商用車のEV化に向けて必要となる製品です。そのような製品の試作が多くなっています。

——試作という仕事は、お客様とのやり取りも多いのですか？

試作の段階では、基本的に社内の設計・開発部隊とのやり取りが多くなります。

電動コンプレッサーの場合、中国向けの製品になりますが、私自身が中国とやり取りすることはありません。開発・設計部隊が中国とやり取りして、仕様の決定や設計を行い、試作の依頼を受けています。



——仕事に対してやりがいを感じますか？

試作品加工という仕事は、成果がそのまま目に見える形で現れます。試作品が完成したときに、やりがいを強く感じます。

——現在の配属になる前はどんな仕事をしていたのですか？

前は生産技術課にいて、ロボット関係の仕事をしていました。ロボットによる組立の無人化や、ロボットのプログラムを組んで部品の供給をしていました。扱うプログラミング言語がたくさんあって大変ですが、考え方は共通しているところが多いですね。

——大学での専攻はプログラミングでしたか？

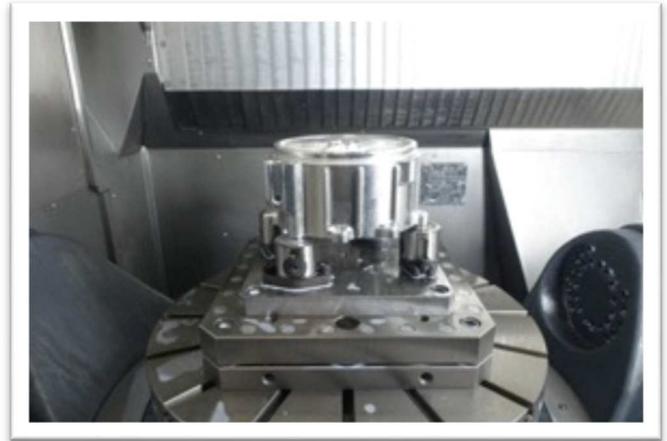
いえ、入社してから勉強しました。専攻は機械系だったのでプログラムに触れる機会はありませんでしたが、ロボットや加工プログラムについては入社して一から学びました。

——いろいろなことを学ばなければならないようですが、勉強に費やす時間は結構かかりましたか？

特に5軸加工機は、加工機自体が会社に新しく入れたもので、CAMというソフトも同時に導入したこともあり、使用にあたってはメーカーの講師を呼び、1~2週間程度講習を受けながら勉強しました。

——そもそも5軸加工機とは何でしょうか？普通の加工機とは何が違うのですか。

通常の加工機は、刃物のついた軸がX,Y,Zの3方向で動いていますが、5軸加工機は加工対象を置いているテーブルそのものが回転し、3軸プラス2軸で動くので5軸加工機と呼ばれています。5軸を同時に動かすことで曲面や滑らかな面を作れるのですが、この5軸を同時に動かすことができる同時5軸加工機はまだ日本で多くは導入されていません。同時5軸加工機を導入する意味は、金型なしに製品を作ることができるので、コストカットができることにあります。



(2) 職場編

——神奈川県出身とのことですが、山形県で就職した理由は何ですか？

大学では機械系の勉強をしていましたので、それを活かせるところに行きたいと思いました。また、会社説明会に参加した際の雰囲気がよく、優しい雰囲気だったので就職を決めました。

——会社説明会はどこで行われたもので
すか？

東京で行われた、単独の会社説明会に参加しました。たまたま就活サイトで見つけて、応募しました。



——山形にはどのような経緯で来られたのですか？

当時は技術総合職として入社し、山形に配属されました。

——自動車部品の会社なので、やはり自動車が好きだったのですか？

もともと車好きというわけではなく、就職活動でも、勉強してきたことを活かしたいと思っていましたので、実際、自動車以外の業界も調べていました。ただ、山形に来て車に乗るようになって、車がだんだん好きになってきました。

——東京だと、機械系の企業で様々な選択肢があったと思いますが、なぜナブテスコオートモーティブを選んだのですか？

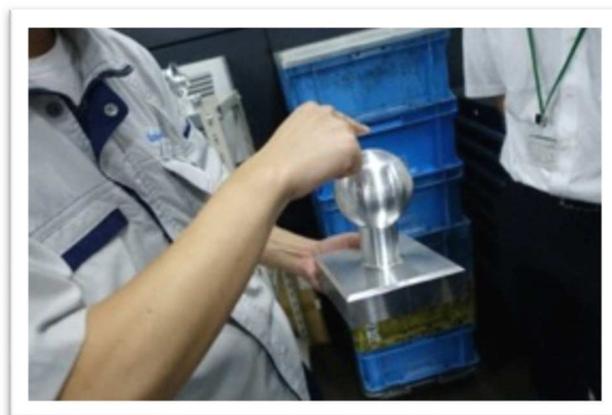
説明会での雰囲気もありますが、出身地の神奈川にも営業所があるのが大きかったと思います。

——入社する際に山形に来ることは予想していましたか？

山形に行く可能性はあるとは伺っていましたが、実際に決まったのは入社してからです。山形というか、東北自体に縁もゆかりもなかったなので、最初は不安が大きかったですね(笑)。

——入社してから成長したことについて教えてください。

若手のうちから仕事を任せてもらえる会社です。現在、会社で初の試みである同時5軸加工機での加工も挑戦させてもらっています。そういう環境なので、スキル面で大きく成長していると思います。



——若手に仕事を任せるのはなかなか難しいことではあると思いますが、会社全体としてそういった風土が確立されているんですね。

そうですね。それほど人数が多い会社ではないこともありますが、若手でもしっかり仕事を与えてもらえて、いろいろなことにチャレンジできます。

それに、上司や先輩との距離が近く、話しやすい雰囲気だと感じます。私もまだまだ加工のことでわからないところがあるので、試作のたびに先輩からアドバイスをもらっています。一人で取り組むというよりは、チームがみんなで協力しながら仕事を進めています。

——入社を決め手でもあった優しい雰囲気職場なのですね。

実際に入社してからも、説明会の際に感じたそのままの雰囲気でした(笑)。



(3) ある日の過ごし方編

●8:15 【業務開始】

ラジオ体操をした後、課内ミーティングがあります。
また、担当日の場合は朝の掃除も行います。



●8:40 【メール処理】

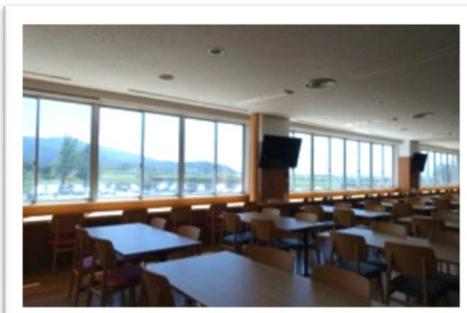
事務所に戻ってメールチェックをするまでが毎朝のルーティンです。

課内でのメールやり取りもありますが、他部署との加工に関する確認や取引先への見積/発注依頼などのメールも多くあります。



●10:30 【課内会議】

品質、環境/安全、設備修理、予算などの月次定例会議があり、それぞれ1~2時間ずつ開催されます。



●12:00 【お昼休憩】

いつも社員食堂で食べています。日替わり定食やラーメン・そば・うどん・カレーなどのメニューがあります。



R5 年度働いてよし、暮らしてよし むらやまの企業
ナブテスコオートモーティブ株式会社

●12：45【加工プログラム作成

専用ソフトを使用してパソコン上で加工プログラムを作成します。

●16：50【退勤】

毎週木曜日は定時後に社内の英会話教室に参加しています。



(4) むらやまでの暮らし編

——山形は雪が降って大変ですよ(笑)。

そうですね、まだ慣れません。

——雪との付き合い方はどのようにしていますか？

逆に教えてもらいたいくらいです(笑)。特に車の運転には気を使います。神奈川では車に乗らない生活だったので、怖いと思いながら運転していますが、徐々に慣れたらなと思います。

——山形で、良いと思うところがありますか？

道路が広くて混んでいないところが楽でいいと思います。通勤も車ですし、通勤時間も短くて済むので楽だと思います。



——会社の寮があるのですか？

(平本さん) 私は今、会社の寮に住んでいまして、会社のすぐ近くにあります。

(総務部長の浦野さん) 独身寮といっても部屋が空いているので、管理職も入居しています。私もそうなのですが、単身赴任で山形に住む場合は寮に入ることになっているので、私と平本くんは一緒の寮に住んでいます (笑)。

ここから車で10分くらいのところですよ。関東では満員電車で1時間通勤が通常なので、それに比べると通勤は非常に楽です。

——近場でどこかおすすめの飲食店などは見つけましたか？

山形に来て、そばやラーメンを食べて、特にそばが美味しいと感じました。お気に入りのお店だと、村山市の「殿（しんがり）」のそばがおすすめです。名前の由来になった、辛いガリの入ったそばがお気に入りです。



——休日は飲食店巡りをすることが多いのですか？

それもありますが、車を持つようになって運転する機会が増えたので、ドライブを楽しんでいます。

(5) まとめ編



——インターンシップの開催時期についてお伺いします。

(浦野さん) 時期が決まっているのは、大卒技術者向けの横須賀で行っているインターンシップで、年に1回程度開催しています。山形工場でも要望があれば開催します。山形工場では生産技術課で、工場内設備や機械の設計や組立作業を一週間ほどでやってもらうプログラムを検討しています。

——文系の学生は採用されますか？

(浦野さん) 今年、山形工場配属として初めて採用しました。生産管理課に配属されています。工学部出身だと、生産技術課に配属されることが多いですね。

——平本さんの今後の目標を教えてください。

まずは5軸加工・試作加工のスキルアップを目指します。図面の寸法をしっかりと出すことももちろんですが、試作加工はアルミブロックの状態から削り出していくので、図面で寸法が指示されていない部分をどれだけきれいに仕上げられるかもポイントです。また、

見た目も評価の大事なポイントになるので、例えば曲面を上手に出せるように、スキルアップしていきたいと思います。

実際に試作品をお客様に提出する際は、他のメーカーとの競争になるので、お客様に選んでもらえる製品を作れるようになりたいです。

——5 軸加工機のスキルアップは難しいと感じますか？

とにかく経験を積むしかないと思います。先ほど話した通り、同時 5 軸加工機は会社で初めての取り組みで、まだまだ経験が足りないと思います。いろいろやってみて、試行錯誤を繰り返して経験を積んでいきたいです。

——最後に、就活生へメッセージをお願いします。

私自身、学生時代はやりたいことがはっきりしていなかったのですが、そういう方は特にいろいろな業界や職種、仕事を幅広く見ることが大事だと思います。私も自動車業界にこだわりを持っていただけでなく、幅広く業界・業種を見た中で確信を得られたので、とにかくいろいろ調べてほしいと思います。

——ありがとうございました！

国内でもまだ多くはないという同時 5 軸加工機での加工に挑戦する平本さんの姿勢が非常に印象的でした！

平本さんが入社する決め手となった優しい職場の雰囲気は、インタビューや工場見学でひしひしと感じられ、まさにチャレンジし続ける若手社員にとって大きな励みになっていることは間違いないと思いました。



【インタビュアー：山形大学人文社会科学部 安倍椋大、板橋琉成、岡崎拓未】

ナブテスコオートモーティブ株式会社 山形工場

★トラックとバスのブレーキで、安全・安心・快適な輸送システムに貢献します。

1937 年日本で初めてトラックやバスなどの商用車用エアブレーキを開発して以来、当社は 80 年にわたり、商用車用エアブレーキシステムのパイオニアとして常に業界をリードしてまいりました。

私たちはこれからも、独自に培った世界に誇る技術力を糧に、さらなる飛躍に向けた挑戦を続けてまいります。

- ・所在地 山形県村山市金谷 5-1
(本社：東京都千代田区平河町 2-7-9 JA 共済ビル 6F)
 - ・設立 平成 21 年 12 月
 - ・従業員数 218 名 (男性 142 名、女性 76 名) 2023 年 12 月 28 日現在
 - ・URL <https://www.nabtesco-automotive.com/>
-